

地域・医療・介護と連携して認知症の人を地域で支える 認知症地域支援推進員とは

認知症地域支援推進員の役割とは・・・

- ① 認知症の人やご家族の相談支援を行います。
自宅を訪問し、認知症に関する相談をお受けします。早めの受診やサービスにつなげ、認知症が進行しないようお手伝いします。認知症家族の会[笑顔の会]の開催も行っています。

最近、物忘れが
気になる・・・

病院を受診
するには？



家族の悩みを聞いてほし
い。

他の人はどうやっ
て介護している
の？

症状が進んだ時ど
うすればいいの？

- ② 身近な病気として認知症を理解していただく活動を行います。
地域の方へ認知症出前講座や認知症サポーター養成講座等を開催し、認知症の正しい理解や対応方法、認知症予防などの普及啓発を行います。



- ③ 認知症状に応じた、適切な医療機関・介護保険事業者等の連絡調整を行います。
大分県認知症疾患医療センター(加藤病院内)との連携や認知症予防カフェ[よりそいカフェ]の運営支援、認知症多職種合同研修会[オレンジネットの会]を企画、運営しています。



ご本人、ご家族、地域の皆さまの”あれ、おかしいな？”と思ったら、ぜひ、お気軽にご相談ください。



【お問合せ先】 竹田市地域包括支援センター（つるかめ）
認知症地域支援推進員 羽田野・阿部・小里
電話：0974-64-0310